

1
12.13

14.15
机

12.13
醫務

29.11.11
經理

7
軍馬

6
軍醫

5
砲

秘

4
三

三

3
三

補 五 第

於昭和九年六月

陸軍省

第一軍及第三軍第五第六師團

戰鬥序列の編制に關し

昭和七年九月

の編制に關し

參謀長 檄に就き

陸軍大臣は

大本營

0041

0040

1 14.15
機

12.13
機務

29.10.11
經理

7
軍馬

6
學務

5
醫務

4
秘

第五號

臨發第 四六六 號

軍令書 11 号 大 山 山 岩 取

參謀長 檄 令 執 行

明治廿七年九月一日

第一軍 乃 第三軍 第五軍 第六師團
戰鬪 序列 子 氏 制定 セ ラ レ

大本營

0041

0040

第一軍戰關序列

0042

司令官陸軍大將伯爵山縣有朋

參謀長陸軍少將小川又次

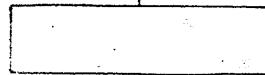
第五師團

陸軍中將子爵野津道貫



第三師團

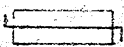
陸軍中將桂太郎



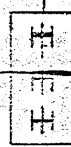
野戰電信隊

第六

第三



~~豫備砲隊~~

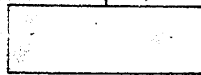
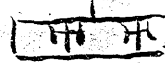


第六軍團司令部
豫備砲隊

攻城廠

兵站部

兵站監陸軍砲兵佐大佐塩屋方園



第三師團戰鬥序列

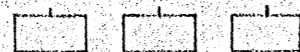
師團長 陸軍中將 桂 太 郎
 參謀長 陸軍少佐 湯心 長

步兵第六旅團

旅團長 陸軍少將 島久 直

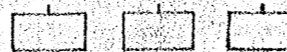
步兵第九聯隊

隊長 陸軍少佐 原 世



步兵第七聯隊

隊長 陸軍少佐 三 行

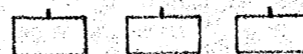


步兵第五旅團

旅團長 陸軍少將 迫 尚 敏

步兵第八聯隊

隊長 陸軍少佐 藤 正



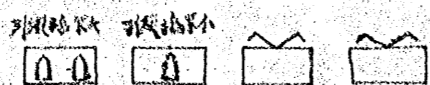
步兵第六聯隊

隊長 陸軍少佐 藤 嘉



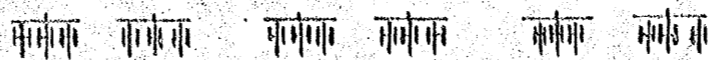
工兵第三大隊

大隊長 陸軍少佐 川 作



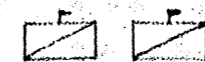
野戰砲兵第三聯隊

隊長 陸軍少佐 柴 野 碩

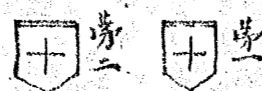


騎兵第三大隊

大隊長 陸軍少佐 川 邦



野戰病院



衛生隊



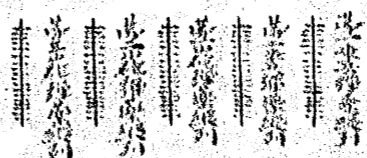
輜重兵第三大隊

大隊長 陸軍少佐 田 之 節



彈藥大隊

大隊長 陸軍少佐 木 村 邦



0043

第五師團戰鬪序列

師團長陸軍中將 齋野津貫道

參謀長陸軍步兵大佐 田上澤有

步兵第十旅團

旅團長陸軍少將 立見尚文

步兵第二十二聯隊 步兵第二十三聯隊
 陸軍步兵中佐 三浦造 陸軍步兵中佐 友安泊延

步兵第九旅團

旅團長陸軍少將 島義昌

步兵第十一聯隊 步兵第十二聯隊
 陸軍步兵中佐 島西助義 陸軍步兵中佐 田山秀

工兵第五大隊
 陸軍工兵中佐 馬場雄三

野戰砲兵第五聯隊

陸軍砲兵中佐 田中正孝

騎兵第五大隊
 陸軍騎兵中佐 木村重

野戰醫院

第一隊 第二隊 第三隊

衛生隊

輜重兵第五大隊

陸軍輜重兵中佐 尾平信高
 輜重隊 食糧隊

彈藥大隊

陸軍砲兵中佐 川谷致秀
 彈藥隊 彈藥隊 彈藥隊

第六師團戰團序列

師團長 陸軍中將 黒木 爲楨
 參謀長 陸軍少佐 福原 豊三

步兵第二十旅團

旅團長 陸軍少將 谷川 好道

步兵第四十四隊 步兵第四十二隊
 隊長 陸軍中佐 田中 清一
 隊長 陸軍中佐 福原 豊三

步兵第十旅團

旅團長 陸軍少將 木村 惟昭

步兵第三十隊 步兵第三十二隊
 隊長 陸軍中佐 田中 清一
 隊長 陸軍中佐 福原 豊三

工兵第六大隊

大隊長 陸軍中佐 川村 益造

〇 〇 〇

野戰砲兵第六隊

隊長 陸軍少佐 櫻井 清

〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇

騎兵第六大隊

大隊長 陸軍少佐 藤原 定保

〇 〇

野戰病院

第一 第二
 〇 〇

衛生隊

〇

輜重兵第六大隊

大隊長 陸軍少佐 川村 益造

〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇

彈藥第六隊

隊長 陸軍少佐 櫻井 清

〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇

兵站輜重
 野戰砲廠
 砲廠監視隊
 輜重監視隊
 衛生豫備隊
 野戰工兵隊
 衛生隊
 忠告隊
 兵站糧食隊

兵站監部
 憲兵
 監督部
 金櫃部
 糧餉部

室書

八日抄白書河内通書

0046

明治七年八月

芝草子(通)河内通書

以教

新法細長機仁親王

在之通書仰 久義也

一 芝一里 通書

一 芝之河内 通書

一 芝西河内 通書

一 芝六河内 通書

室書

										<p>右の如く之通の如く記す</p>
--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--------------------

右の如く之通の如く記す

陸軍

0047

朝

子

曾多日送以之尊云何者此周序列
兵部 輜重中、去、諸部、加、也、レ
之、多、也、及、以、直、持、也

野、武、之、殿

縁、生、縁、備、負

患、者、轉、送、部

兵、部、糧、食、部

以、次、方、六、子、十、月、廿、日

部、官、部

經理、局



0048

Handwritten Japanese calligraphy in vertical columns, likely a list or record. The text is written in a cursive style (sōsho) and includes several circular seals (hanko) at the bottom of the columns. The columns from right to left contain:

- Column 1: 醫務局 (Ibokujo)
- Column 2: 事務 (Jiwu)
- Column 3: 事務 (Jiwu)
- Column 4: 事務 (Jiwu)
- Column 5: 事務 (Jiwu)
- Column 6: 事務 (Jiwu)

0049

新編年表

十月

朱加三十九年

高野山に在りて者内各局課長、通

修

第六師隊後編隊に兵站部を中へ
左ノ諸部追加せしめ多量に及通修也

野戦工兵廠

衛生強健員

馬車輸送部

兵站糧食部

二年三月

陸軍省

0050

--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

0051



終之知之二号

臨發第八七之號

看



一六九

才六所重多法物至年取

法之動自定款自計年所到

中、追加之養本白

裁可也事取及為解也

明永七年十月十日

美濃守長政親王

清軍入京西郷片之殿

建永三年六月

0053

0052



臨發第八七之號

百



一六九

十月廿

予六師豐之誼物至中故之

法之動自宜款自歸年所到

中、追加之義本白

裁、可也、事、乃、及、福、解、也

明、以、九、七、年、十、月、九、日

奉、命、領、長、城、紅、親、王

奉、命、領、長、城、紅、親、王

豐、利、王、之、殿

0053

0052

水
有
源
口

東
生
活
海
頁

東
生
活
海
部

東
生
活
海
部

0054